



## 笑顔いっぱい 元気な子供たち

園長 小島 武志

### 教育目標

- 元気で明るい子
- よく考え、  
すすんで行動する子
- 思いやりのある子

本年、令和元年度は尾久幼稚園にとっては創立70周年を迎える年です。昭和24年9月に赤土小学校内に3学級で開園し、園児数は139名でした。現在の3学級53名と比べると園児数の多さに驚くばかりです。30年前の40周年記念誌のページをめくっていると、「親子遠足」「絵本貸し出し」「うんどうかい」「子ども会」に「もちつき」と、今と変わらぬ行事が行われており、そこに映っている子供たちの心底楽しんでいる笑顔が飛び込んできます。昔も今も夢中になって遊んでいる子供の笑顔は微笑ましく、心をほっとさせるものがあります。

11月21日(木)に創立70周年記念式典を執り行います。当日に向けて着々と準備を進めておりますが、今後、PTAの皆様には様々な点でご理解・ご協力をいただくと存じますが、よろしく願いいたします。

さて、尾久幼稚園の子供たちは、この5月、連日の暑さにも負けずに、毎日元気に笑顔で登園し、園生活を楽しんでいます。3歳児も入園して約2ヶ月が経ち、園生活にもようやく慣れ、活動の幅も広がり、園庭でお友達と楽しく遊んでいます。

5月は、園児たちにとってとても忙しい月でした。5月10日の「親子遠足」に始まり、14日は3歳児のお弁当始まりがあり、17日は「離任式」がありました。うさぎ組とそら組は離任された先生方へのプレゼントづくりや感謝の言葉を練習しました。また、24日はうさぎ組とそら組の上野動物園への「遠足」がありました。28日はそら組のランチクッキング、そして29日は「誕生会」と続き、赤土小学校運動会練習の見学もありました。5月はとても忙しい月でしたが、成長した姿も多く見られるみられる月でした。子供たちは様々なことに触れ、多くのことを吸収し、自分でやってみたいという気持ちが強く出るのも行事の後に多く見られます。そんな子供たちの気持ちを大切にしながら保育・教育に取り組んでまいります。



## 6月のねらい

### 《3歳 たんぽぽ組》

- ・身の回りのことや、自分でできることを行おうとする。
- ・自分の好きな遊びを見つけて、十分に楽しむ。
- ・梅雨期の自然に興味をもったり、水に触れて感触を楽しんだりする。

### 《4歳 うさぎ組》

- ・気の合う友達と互いの思いを出して遊ぶことを楽しむ。
- ・水遊びの約束や着替えの方法を知り、水を使って遊ぶ楽しさや心地よさを味わう。
- ・身近な飼育物・栽培物を見たり触ったりして興味・関心をもつ。

### 《5歳 そら組》

- ・自分の思いや考えを友達に伝えたり、相手の話を聞いたりし、友達とのつながりを深める。
- ・興味がある遊びにじっくりと取り組み、試したり、工夫したりする楽しさを味わう。
- ・梅雨期の自然や動植物の生長、変化に気付き、興味をもって関わる。

## 初夏の風の中で遊ぶ

## 風の子たち！



### <年少・たんぽぽ組>

入園してから2ヵ月が経ち、幼稚園の生活にも慣れ、「おはようございます」と元気に挨拶をすると、進んでコップやお手拭タオルの支度を頑張っています。保育室では、ケーキやジュースを作り、「お茶どうぞ♪」と教師や友達に配ったり、バックにおにぎりやくだものをたくさん詰めて「出発〜！」とピクニックに出掛けていったりしています。

園庭では裸足になって、ざるやじょうごにサラサラの砂を入れて落ちていく様子を見たり、スコップで穴を掘って水を流して池を作ってみたりして、砂のサラサラ感や水と砂を混ぜたドロドロ感など、感触の違いを感じながら遊ぶ姿が見られます。また、暑い日に教師がホースで水を撒くと「わー！！」とホースに向かって走っていくなど、水の気持ち良さも感じている子ども達でした。

6月は梅雨ならではの自然に触れ、一人ひとりが好きな遊びを見つけ、友達と過ごすことが楽しいと思えるよう援助していきます。

### <年中・うさぎ組>

天気の良い日は園庭で裸足になり、砂場に大きな山を作ったり、溝を掘って川を作り、水を流したりしてダイナミックな遊びを楽しんでいます。使った道具も水洗いし、積極的に片づけも手伝ってくれます。また、太鼓橋、のぼり棒や鉄棒などの固定遊具にも興味をもち、やっている友達の様子を見て、「やってみたい」「先生、手伝って」と積極的に取り組む姿も見られます。友達や教師と一緒に鬼ごっこなどの集団遊びも楽しんでいます。

室内ではビニールテープや紙テープを使い遊びに必要な道具を作ったり、ままごとの食べ物を作ろうと紙テープをはさみで切ったりして遊びに取り入れています。

集団活動では『なべなべそこぬけ』『カラーバスケット』『仲良しイス取りゲーム』などを楽しんでいます。たくさんの友達と触れ合う遊びを通して、クラスの友達と楽しい時間を過ごしながら、親しみを感じられるようにしていきます。

### <年長・そら組>

一人一鉢栽培として育てていたビオラを使い、色水遊びを楽しんでいた子供たち。「よくすり潰すと色が出るよ」「このお花はこんな色になった！」と遊びをとおして気付いたことを友達と伝え合う姿が見られました。また、花だけではなく葉っぱでも色が出ることに気付き、「こんなに濃い緑色になった！」「こっちは少し薄いね」など、色の濃淡に気付き、繰り返し遊ぶことを楽しむ姿も見られました。たくさん遊んだビオラは、感謝の気持ちを込めて抜き、最後まで関わることができました。ビオラのあとには、『アメリカンブルー』『ポーチュラカ』『コキア』『ゴシキトウガラシ』の中から自分が好きな苗を選び、自分の植木鉢に植えていきました。「私のコキアはこれだよ」「少し乾いているから水をやろう」など、自分が植えた植物に興味をもち観察したり、進んで世話をしたりしています。

6月も、梅雨期の自然に興味をもち、自分から関わったり、不思議だなと感じたことを調べたりし、自然との関わりを楽しめるようにしていきます。

### <プールが始まります>

- 毎日、検温とお子様の体調を確認していただき、プールカードに記入をお願いいたします。プールカードがない場合、プールには入れません。
- 風邪の諸症状、嘔吐、下痢、伝染性の病気の疑いがある場合は、無理をせずお休みしてください。
- 水泳用帽子を被りますので、髪の毛の長いお子様は結んできてください。